

ロースバーク  
日本人  
收容所  
知事局  
五月四日  
火曜発行  
ホニ三三号

矢矧少將放送の精報

日本の最近防備事情  
(東京聯合通信) 矢矧少將は名古屋に於て陸軍情報に次ぐ如く放送した。

(一) 千島、ラバウル、及びミンダナオ方面の日本軍の戦略的防備一切完成した。  
(二) アラスカ、ヒルマ、支那及び南太平洋各方面の敵執力を粉砕した。

雲南に於ける日米空中戦

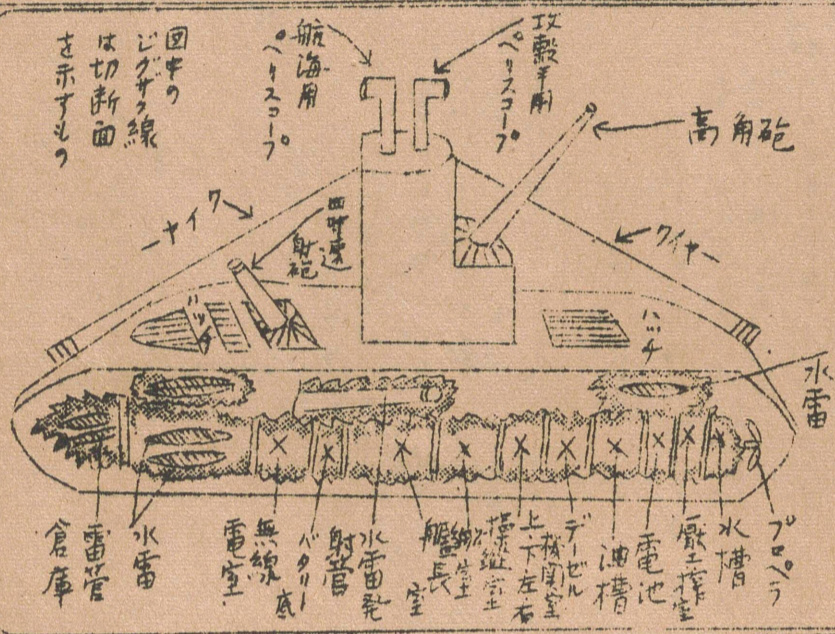
四十二対二のスコアを放送

(重慶聯合通信) 日本大本営発表として接受せる放送によれば、日本空軍は雲南戦に於てP.40.0号機及びリベレーター機を含む米空軍機四十六機を撃墜したが之に対し日本軍は僅かに二機を失ふのみ

英国大艦船団出動

ジブラルタル解纜見某所へ

地中海の番大英軍艦ジブラルタルに集結中の大規模の艦隊並に船舶集團は某所に出動した。戦艦は約三十隻又(内譯)母艦、フーリアス、イラス、トリア、号、アーガス等の五隻又、戦艦艦隊、ロドネ



英国が捕獲せし独逸Uボートその神経系統解剖略図

巡洋艦マラヤ号及びレナン号を含む八隻、外駆逐艦八隻(又)にして船舶は汽船六十五隻、トランスポート二隻、外上陸艇百五十隻あり。

○ステルウエル將軍とチェンタート將軍華府電、危急を告げ、ある太平洋の情勢と其の真相は斯くある。一度日本軍が決行すると声明したる、それは先づ同盟で無く、我方がヒトラーを片附けてからならん、と、そんな悠長な居る日本軍は今、夏季中に必ず我々陸軍に進軍して来るものと豫想される。之に対し、ステルウエル、チェンタートの兩將軍は目下華府に歸還し、軍当局及び議會方面に活動中であるが、察するに、我が攻勢を取る自信あり、又海軍飛行機の充實を計るため、且て若くは(インサイドワレントより)

○戦術艦備砲を高射砲に使用し、米國戦術艦上の高角砲を、各要塞の高射砲に使用するやう命令したと華府合同通信は報じらる。

○日本の南太平洋兵執力

フオード渡洋陸軍大臣の發表に依れば日本は目下、千五百機の飛行機を南太平洋に使用して居り、軍隊總勢は廿万あり、レニミ將軍は之を熟知す。

○土肥原大將防衛總司令官に去る土曜日東京放送によれば、我陸軍航空司令長官土肥原大將は今、日本、東方及東北方よりの空襲に備ふる為、同方面駐屯軍司令部に對する

防衛司令長官に任命された。因に其後任として安田中將が任命された。

○日英兩國人の交換  
バンコク電、電を伯林ラチオ放送せし処によれば、印度及南洋に抑留中の日本人に對し、日本に抑留中の英口人と交換する協定が成立した。日本に在る英人は約一千六百名、略同数の日本人が英國に抑留され居る。尚、バンコクの日本大使館、スポークスマンは右の發表を許可した。

△佛國兵の使用する鉄砲は一九一五年春より英國は同秋より始まった。此等々出来た独逸のものは頭の後部迄保護するを最理想の。米國は独逸型としたらよからう。

△米國大統領のカマカヨ大統領訪問に就いて、後者を通過して西班牙のフランコに呼びかける話があると言はる。△レニミ下院議長は、ラキササ、議會に於て、大統領を嫌むな者は米國が戦争に勝ち、大統領が買けるのを望んで居る。然し之は両立しない。我々は溺れるも、泳ぐも大統領と共にすくいと讀んで居る。

暖かやトベイハウスの小袖當我

